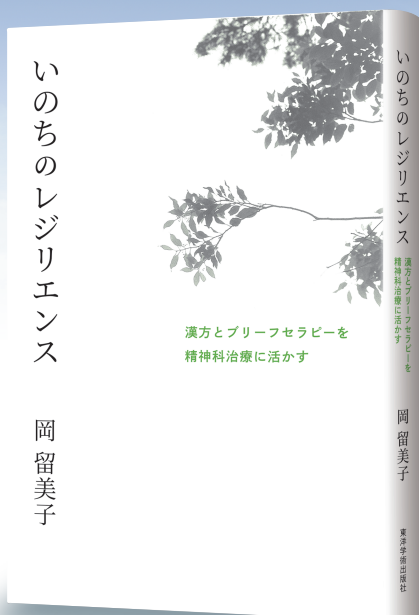


レジリエンスとは… 「心身の健康を取り戻そうとする自発的な力」



患者さんが教えてくれた棗の効果

統合失調症で妄想を持つ若者がいました。(中略)
普段はおとなしいが、ときに精神運動興奮状態になります。幻覚妄想で興奮して暴れるのです。その日はお母様のみを受診でした。

「ここに来たくても目が離せない状態だったんです。まあ、なんとかしましたけどね」

「いったいどう対応なさったんですか」

「棗がね、興奮を鎮めるのにいって、人から聞いたんですよ。(中略)煎じて息子に飲ませました。そうしたら、だんだん落ち着いていったんですよ」

漢方初心者の私には、その話は驚きであり半信半疑で受け止めました。

(本文第4章「甘麦大棗湯」より)

四六判並製 / 280 頁

定価：2,200 円 (本体 2,000 円 + 税)

いのちのレジリエンス

漢方とブリーフセラピーを精神科治療に活かす

岡 留美子 (岡クリニック院長)



漢方薬：

半夏厚朴湯・柴胡加竜骨牡蛎湯・四逆散・抑肝散・抑肝散加陳皮半夏・甘麦大棗湯・桂枝加芍薬湯など。

解決志向ブリーフセラピー：

問題が起きた原因の追究はせず、本人が望む「解決像」「ゴール」をともに探る。

中医学を学ぶための雑誌『中医臨床』(季刊) ますます面白く、実用的な内容になっています。



東洋学術出版社

販売部：〒272-0021 千葉県市川市八幡2-16-15-405 電話047-321-4428
フリーダイヤルFAX 0120-727-060 E-mail:hanbai@chuui.co.jp
ホームページ <http://www.chuui.co.jp>

目次

第1章 解決志向ブリーフセラピー
解決志向ブリーフセラピーの成り立ち
解決志向ブリーフセラピーのエッセンス
「原因」「問題」「解決」の関係
解決志向ブリーフセラピーの進め方

第2章 漢方医学と精神科医療
日本の精神科疾患治療の歴史
精神科と漢方は親和性がある
「心身一如」の医学

第3章 精神科で漢方はどう役立つか
漢方薬の効果と有用性
服薬抵抗の軽減
精神科薬物の減量
西洋薬の副作用軽減
良好な治療関係の構築
全人的医療として

第4章 精神科でよく使う漢方薬

半夏厚朴湯

気の滞りを改善する／患者さんにはこう説明する／パニック障害への応用／吐き気による不登校のケース

柴胡加竜骨牡蛎湯

ストレスが体の症状となって出るとき／私のビギナーズブラック／希死念慮を改善する／息子の家庭内暴力でPTSDになったケース／円形脱毛症の中学生のケース

四逆散

ストレスがあっても表現できないとき／胸脇苦満と腹皮拘急／ナラティブ・ベイスト漢方／職場のストレスからうつ状態を呈したケース／双極性障害の男性会員のケース

抑肝散・抑肝散加陳皮半夏

怒りがあるときの処方／うつ状態の高齢者のケース／パニック発作のケース

甘麦大棗湯

患者さんが教えてくれた棗の効果／悲しみ・抑うつ・不安が強いとき／不登校の中学生のケース

桂枝加芍薬湯

お腹の症状に効く／神田橋処方（桂枝加芍薬湯＋四物湯）／ストレス性の下痢のケース／フラッシュバックと恐怖心があるケース

第5章 レジリエンスをどう引き出すか

レジリエンスとは何か
解決志向からみたレジリエンス
レジリエンスの作用点
レジリエンスを引き出すもの

【著者略歴】

岡 留美子（おか・るみこ）

1954年、千葉県生まれ。精神科医。1979年、東京大学文学部心理学科卒業。1987年、大阪大学医学部卒業。浅香山病院勤務を経て、1997年、岡クリニック（奈良県生駒市）を開業。ブリーフセラピーと漢方を活用した治療を行っている。

注文書

（本草薬膳学院様専用）

FAX 送信先：0120-727-060

『いのちのレジリエンス 漢方とブリーフセラピーを精神科治療に活かす』

岡 留美子 著

定価 2,200 円（本体 2,000 円＋税）※本注文書で送料無料 ISBN978-4-910643-72-4

注文冊数	冊		
お名前			
ご住所	〒	都道府県	
お電話番号		FAX 番号	
備考			

*FAXのご注文では、振替用紙を同封して発送いたします。

当社ホームページでもご注文を受け付けています。

本草薬膳学院様専用ページ (<http://www.chuui.co.jp/shop/003026.php>) からの

ご注文でも送料を当社で負担します。

専用ページではクレジット決済・代金引換をご利用いただけます（代金引換は別途330円かかります）。

